

令和 年分 農業所得 収入金額・必要経費一覧

※「収入金額・必要経費一覧」の記入がない場合、申告受付をすることができません。円滑な申告受付のために、ご協力をお願いします。

◆収入金額◆

項目	年間の金額	具体的な内容	内 訳												
①販売金額	円	1年間に販売した農産物の販売金額を記入してください。農協・市場に出荷した農産物だけでなく、個人に販売したのも計上してください（農協・市場に出荷したものについては、手数料等出荷に要する経費を差し引く前の金額で計算してください）。	<table border="0"> <tr> <td>水稻作付</td> <td>a</td> <td>俵</td> </tr> <tr> <td>米販売金額</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>青果物（ ）</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>円</td> </tr> </table>	水稻作付	a	俵	米販売金額		円	青果物（ ）		円	その他		円
水稻作付	a	俵													
米販売金額		円													
青果物（ ）		円													
その他		円													
②家事消費金額	円	家事のための消費や、親族等に贈答したものは家事消費分として計算してください。家事消費等に記載する金額は、販売がある場合は、販売金額から出荷経費を引いた後、販売数で割った単価で算出します。また、販売がない場合は、収穫時の庭先価格か、農協の仮渡単価を参考に算出します。	<table border="0"> <tr> <td>家事消費米</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>数量</td> <td></td> <td>俵</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>自家用野菜作付面積</td> <td>a</td> <td></td> </tr> </table>	家事消費米		円	数量		俵	その他		円	自家用野菜作付面積	a	
家事消費米		円													
数量		俵													
その他		円													
自家用野菜作付面積	a														
③雑収入	円	農業に関する収入で販売金額以外のものです。 【例】米（自主流通米・加工米）の精算金、各種補助金・交付金等、水稻や野菜・果樹共済等の農産物の受取共済金、作業受託手数料等。	<table border="0"> <tr> <td>精算金</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>補助金・交付金</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>円</td> </tr> </table>	精算金		円	補助金・交付金		円	その他		円			
精算金		円													
補助金・交付金		円													
その他		円													
④小 計	円	★田畑を貸付して、現金や現物（米や野菜）を受け取っている場合は、農業所得ではなく「不動産所得」になります。固定資産税・土地改良費等（必要経費として認められるもの）の領収書を忘れずにお持ちください。													

◆必要経費◆

項目	年間の金額	経費となるもの（農業に関するもの）	経費とならないもの	メモ
⑧雇人費	円	アルバイトの給料（手間代）、賄費、作業委託料 裏面内訳表※1に支払者の氏名・住所・支払額等を記入してください。	家族への給料	
⑨小作料・賃借料	円	農業用の土地を借りた場合の地代、農機具の賃借料、共同施設（ライスセンター等）の使用料 裏面内訳表※2に支払先の氏名・住所・支払額等を記入してください。	自宅の地代や家賃	
⑩減価償却費	円	農業用に使用している資産（機械、車、建物等）で、取得価格が10万円以上のもの。 計算が困難な方は、裏面内訳表※3に名称・面積又は数量・取得年月日・取得価格を記入してください。	自宅の償却費	
⑪利子割引料	円	農業に関する借入金の利子	借入金の元金、住宅取得のための借入金利子	
⑫租税公課	円	農業用資産（田・畑・納屋等）の固定資産税、農業用自動車の自動車税、農事組合費、水利費等	所得税、住民税、国民健康保険税、生活用資産の固定資産税・自動車税	
⑬種苗費	円	種子代・苗代・種いも等の購入費	—	
⑭肥料費	円	化学肥料、たい肥の購入費	—	
⑮農具費	円	取得価格が10万円未満の農具の購入費（くわ、かま、バケツ、スコップ等の小農具）	取得価格が10万円以上のもの（減価償却費）	
⑯農薬衛生費	円	農薬費、共同防除負担金	—	
⑰諸材料費	円	農産物の生産に直接必要なビニール、支柱、針金、鉢、土（客土は除く）等の購入費用	出荷資材・包装資材等（荷造運賃手数料）	
⑱修繕費	円	農業用建物や農機具の修繕費、農業用トラックの修繕費・車検代、ビニールハウスの張替え費用	自宅の修繕費、自家用車の修繕費・車検代	
⑲動力光熱費	円	揚水、かん水等の農業用機械・施設に要した水道料・電気料、農業用機械・農業用自動車に要した軽油・ガソリン・オイル代、ハウス施設の重油等の購入費用	自宅の水道代・電気代・灯油代や自家用車の燃料・オイル代	
⑳作業用衣料費	円	農作業に必要な衣類、長靴、地下たび、帽子等の購入費	家事用の衣類の購入費	
㉑農業共済掛金	円	水稻・果樹等の農産物にかかる掛金、農業用資産（納屋・ハウス等）の火災保険料、農業用自動車の損害保険料等	住居の保険料、生命保険料、傷害保険料	
㉒荷造運賃手数料	円	生産物の販売に要した袋・箱等の包装資材・出荷資材の購入費用、市場手数料、農協手数料、運送費、検査料等	—	
㉓土地改良費	円	土地改良区（10aあたり1万円が上限です。）、水利組合の賦課金、客土費用	—	
㉔雑費	円	事務用品の購入費、通信費、農業新聞購読費等 分類できないものはこちらに計上してください。	生活費	
㉕小 計	円			

◎項目名に付いている番号（①～⑫）・記号（㉑～㉕）は、申告の際に提出していただく収支内訳書の番号・記号と対応しています。

◎裏面もありますので記入してください。

◎平成26年1月より、事業（農業・営業）所得、不動産所得等を生ずべき業務を行う全ての方は記帳・帳簿等の保存が必要となっています。

住 所 真岡市

氏 名

生年月日（明治・大正・昭和・平成 年 月 日）

電話番号 （ ）

〔支払内訳表・減価償却資産取得状況・専従者氏名等〕

※1◆雇人費支払内訳表◆

農作業を行う際に、人を雇って賃金（現物を含む）を支払った場合は、1月末日までに給与支払報告書を市に提出してください。

支払者が不明な場合、支払った賃金を必要経費に算入することはできません。また、家族は入りませんので、専従者欄に記載してください。

氏名	住所	作業内容	日数	支払額
計				

この欄に記載した金額を、表面の⑧「雇人費」の記入欄に書き写してください。

※2◆小作料・賃借料の内訳表◆

農業用の土地や農機具を借りた場合はその内訳、共同施設（ライスセンター等）を使ったときの使用料を記入してください。

支払先氏名	支払先住所	小作料・賃借料等の別	面積・数量	支払額(円)
計				

小作料・賃借料の支払金額の合計を計算し、この欄に記載した金額を、表面の⑨「小作料・賃借料」の記入欄に書き写してください。

減価償却資産にならないもの

- 1) 土地、借地権、電話加入権
- 2) 建設中の建物
- 3) 使用可能期間が1年未満又は10万円未満の小額資産

※3◆減価償却資産の取得状況◆

10万円以上の農業用資産（農業用倉庫、軽トラック、トラクター、田植機等）で現在も使用しているものは全部記入してください。

名称	面積又は数量	取得年月日	取得価格(円)	名称	面積又は数量	取得年月日	取得価格(円)
		年 月				年 月	

◆事業専従者の氏名等◆

氏名(年齢)	続柄	従事月数	支払額(円)
(歳)			
(歳)			
(歳)			

生計を一にする家族（15歳未満は除く）のうち

- ・1年のうち6ヶ月を超える期間を申告者の営む事業に専ら従事している。
 - ・誰の扶養親族にもなっていない。
- の2点を満たす方がいれば、氏名・年齢・続柄・従事月数・支払額を記入してください。

※白色申告の場合、原則として1人につき50万円（納税者の配偶者:86万円）を必要経費に算入できますが、専従者控除前の所得の金額が専従者の数に1を加えた数で割った金額が50万円（配偶者:86万円）より少ない場合には、その金額が1人当りの金額となります。

◆所有する農地で、貸付している農地がある場合記入してください。◆ ⇒「不動産所得」として申告が必要です。

農業収入がない場合であっても、農地を貸付していることにより、現金及び現物での収入がある場合は、こちらを必ずご記入ください。

1. 貸付している農地の地代はいくらですか。

地代(円)

※地代を現物でもらっている場合、お金に換算して地代に記入してください。

<お米の場合の計算>

$$\cdot () \text{俵} \times () \text{円/俵} = () \text{円}$$

2. 貸付相手はどなたですか。(該当する項目に○を付けてください。)

① 去年と同じ

② 新規 相手の氏名()

3. 貸付している農地の経費を記入してください。

	① 固定資産税	② 土地改良費	③ 水利費	④ その他	合計(①~④)
経費	円	円	円	円	円